

障害者プラン推進のための考え方

「横浜市障害者プラン」の推進にあたっては、障害者担当の部局だけではなく、関係する機関、部局との連携をより一層図りながら、総合的な施策の展開に努めていきます。

障害のある人一人ひとりが、地域で安心して生活していくためには、市民・企業・行政等の協働が不可欠です。特に、「横浜市障害者プラン」では、重点施策として6本の柱を掲げていますが、地域を構成する一人ひとりが正しい理解にたち、障害のある人の生活を支援していくことが求められています。

こうしたことを踏まえ、「横浜市障害者プラン」の着実な推進を図るために、次のように進行管理と評価の取り組みを進めていきます。

障害者プランの進行管理

(1) 数値目標の設定による進行管理

プランにおける主要な事業・施策については、目標年次である2008年度（平成20年度）における数値目標を設定した上で、今後各年度において達成状況・進捗状況などについての進行管理と評価を行っていきます。

(2) 事業・施策の進行管理の方法

進行管理については、実施箇所数や達成状況、取り組みの事例などを、「横浜市障害者施策推進協議会」に報告することにより、具体的な進捗の把握につとめ、次のとおり、評価を行っていただくこととします。

障害者プランの進捗についての評価

プランの着実な推進を図るためには、上記のような進行管理を徹底すると同時に、進捗についての評価を行います。

評価にあたっては、事業・施策が、当事者や家族等の暮らしやすさに反映されているかはもちろん、広く市民が、横浜市の障害者施策の進捗状況を把握することができるよう、具体的な指標を設けて客観的な評価ができるようなしくみの検討もすすめていきます。

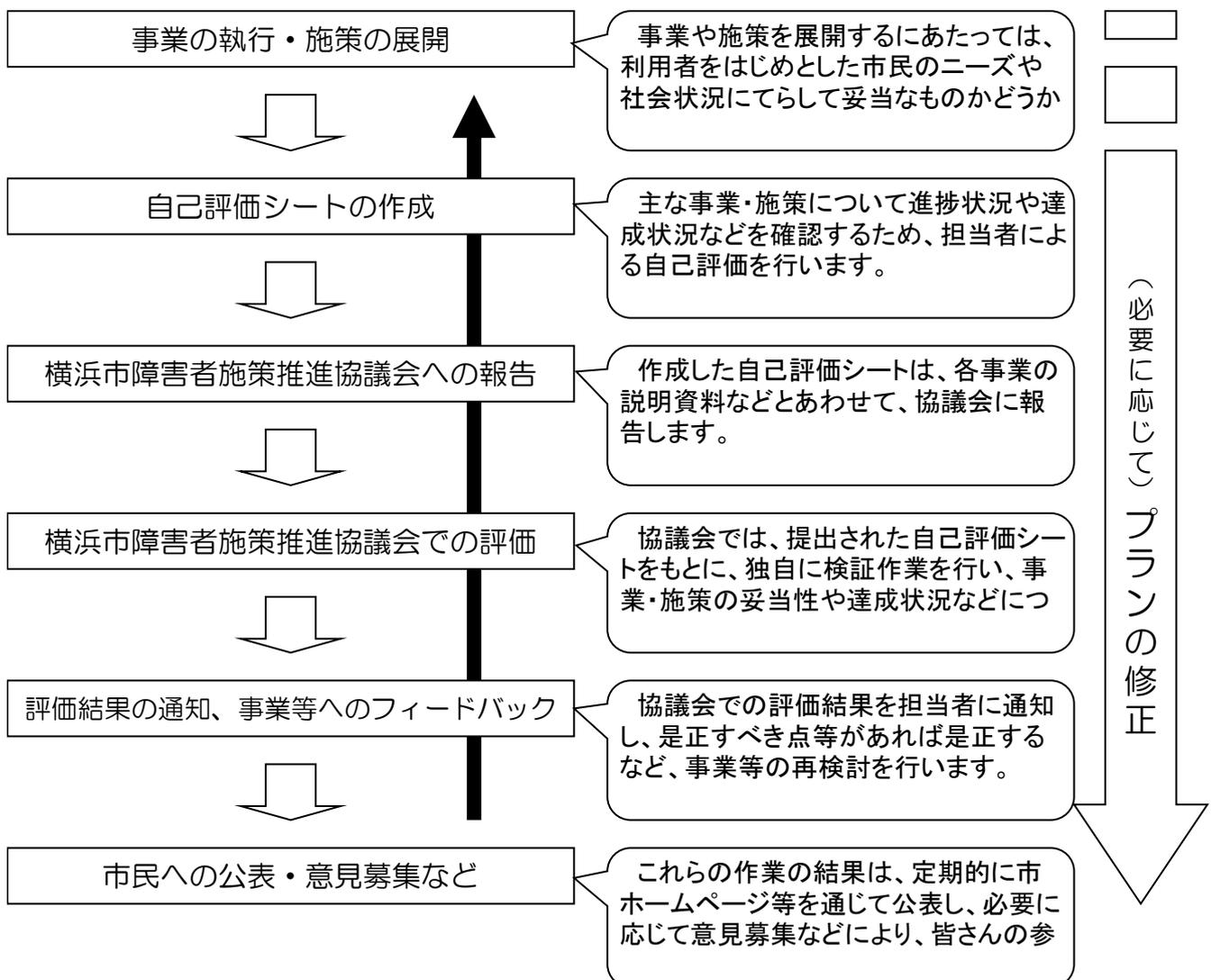
評価に伴う見直し・検討

プランの進行管理、進捗についての評価を行うことにより、当該事業・施策の必要性の検討、事業規模や期間の見直し、社会情勢の変化やニーズの変化に伴う新しい課題に柔軟に対応するための施策の再構築などを常に行っていくとともに、必要に応じて、計画期間中においてもプランの見直しを行います。

障害のある人もない人も地域のなかで安心して生活することができる社会を目指して展開する様々な施策については、行政のみならず、地域で生活する一人ひとりの市民とのパートナーシップにより進めていくことが重要です。

事業や施策に対する市民の評価を適切に把握し、その評価が事業・施策の見直しや改善に向

プランの進行管理・評価の流れ（案）



横浜市障害者施策推進協議会 委員名簿

横浜市における障害者福祉の施策について総合的に検討するため、障害者基本法に基づいて、横浜市障害者施策推進協議会条例により設置されている、審議会です。

平成16年4月1日現在

条例に規定する 選考区分	氏名	職名
学識経験者	竹内 知夫	精神保健福祉審議会会長 神奈川県精神病院協会副会長
学識経験者	新海 毅	横浜市医師会副会長
学識経験者	石渡 和実 ○	東洋英和女学院大学教授
学識経験者	上浦 孝雄	横浜市立盲・ろう・養護学校長会副会長
学識経験者	米内 顕二	日本労働組合総連合会横浜地域連合議長
障害者（知的）	三枝木 紀美	横浜市てをつなぐ育成会（ふれあいショップ「あすなろ」勤務）
障害者（肢体）	服部 一弘	特定非営利活動法人アニミ理事長
障害者（精神）	広田 和子	精神医療サバイバー
障害者（内部）	原 孝夫	横浜市身体障害者団体連合会理事長
障害者（聴覚）	梶村 富久子	神奈川区聴力障害者福祉協会会長
障害者（脳性まひ）	島田 守雄	横浜市脳性マヒ者協会会長
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	石井 紀男	横浜市精神障害者家族連合会会長
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	坂田 信子	横浜市心身障害児者を守る会連盟事務局長
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	斎藤 惇	横浜市総合保健医療センター副センター長
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	日浦 美智江 ◎	社会福祉法人訪問の家理事長
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	前田 長靖	知的障害者更生施設「恵和青年寮」施設長
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	長崎 克一	つるみ地域活動ホーム「幹」施設長
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	室津 滋樹	横浜市グループホーム連絡会会長
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	鈴木 紀雄	横浜市社会福祉協議会常務理事
障害者の福祉に関する 事業に従事する者	古郡 茂雄	株式会社日立ゆうあんどあい代表取締役
関係行政機関の職員	大津 昭彦	横浜公共職業安定所所長
横浜市職員	渡辺 興三	横浜市衛生局長
横浜市職員	伯井 美德	横浜市教育長
横浜市職員	早瀬 直樹	区長会代表（横浜市南区長）

◎・・・会長

○・・・職務代理者

障害者プランの検討経過

平成15年3月	横浜市障害者施策推進協議会（部会で検討することを決定）
平成15年7月	第1回検討部会（ニーズ把握調査の実施方法・プランの概要、枠組み）
7月	第1回連絡調整会議（行政内部検討会）
7月～9月	アンケート調査・グループモニタリングなどニーズ把握を実施
平成15年10月	第2回検討部会（ニーズ把握調査の結果について・プラン策定の方向性について）
平成15年12月	第3回検討部会（プランの検討部会原案について）
12月	第2回連絡調整会議（行政内部検討会）
平成16年1月	第4回検討部会（プランの検討部会原案について）
平成16年1月	横浜市障害者施策推進協議会（プランの検討部会原案について報告）
1月～2月	パブリックコメント手続きを実施
平成16年3月	第5回検討部会（プランの検討部会原案（最終案）について）
平成16年3月	横浜市障害者施策推進協議会（プランの検討部会原案（最終案）について報告・承認）
平成16年3月	横浜市障害者プラン確定
平成16年4月	公表

横浜市障害者施策推進協議会 「横浜市障害者プラン」検討部会 委員名簿

分野	氏名	所属・役職	備考
学識経験者	石渡 和実 ◎	東洋英和女学院大学教授	推進協委員
社会福祉協議会	鈴木 紀雄 ○	横浜市社会福祉協議会常務理事	推進協委員
身体障害者	原 孝夫	横浜市身体障害者団体連合会理事長	推進協委員
	島田 守雄	横浜市脳性マヒ者協会会長	推進協委員
精神障害者	広田 和子	精神医療サバイバー	推進協委員
障害者家族	坂田 信子	横浜市心身障害児を守る会連盟	推進協委員
	石井 紀男	横浜市精神障害者家族会連合会会長	推進協委員
障害福祉事業者	室津 滋樹	横浜市グループホーム連絡会会長	推進協委員
	斎藤 惇	総合保健医療センター副センター長	推進協委員
障害児教育	上浦 孝雄	横浜市盲・ろう・養護学校長会会長	推進協委員
リハビリテーション	成田 すみれ	横浜市総合リハビリテーションセンター企画研究室	
療育	渡辺 幹夫	南部地域療育センター副所長	
就労支援	樺本 さえ子	南部就労援助センター所長	

◎・・・部会長

○・・・職務代理者